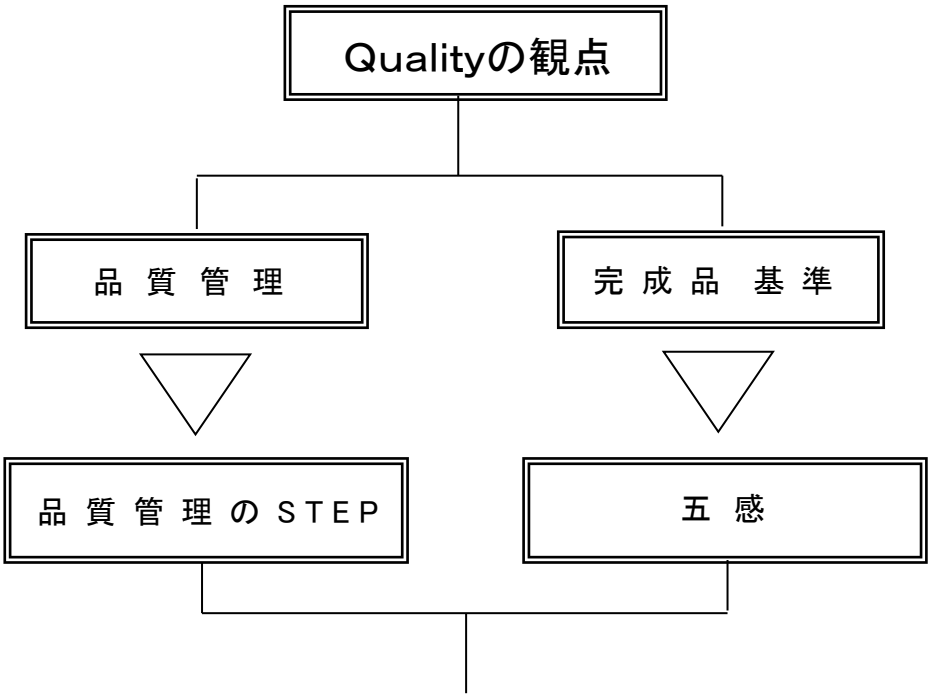
Quality



この

2 つの観点で

で

Quality

を見ます。

つまり

完成品基準＝結果
であり
品質管理＝プロセス
である

ということに
注意しなければなりません。

常にバランスよく把握することが必要ですが、どちらかと言えば、プロセスを十分にオブザベーションすることが肝要です。なぜならば、プロセスが正しければ結果は必然的に正しくなるからです。

▽

則ち

どのような場合においても、“プロセス”を把握し、十分に検証し、改善することができれば、結果は自ら正しくなるということです。

さて
あなたは、この事柄を十分に実行し、成果を出していますか？

完全でない限り、売ってはならない。
基準以下の貧しいオペレーションを認めてはならない。

QUALITYの検証は

1. 完成品→オペレーションプロシージャーのプロセス
2. オペレーションプロシージャー→完成品のプロセス
3. 完成品の状態
4. オペレーションプロシージャーの内容

について
行うことを意味します

QUALITYの維持・向上とは

品質管理のSTEP（特に3or4）について

1 2 3 4

如何なるSTEP、如何なる内容、如何なる状態をも十分に把握し、改善しなければならない。

ということを意味しています。
QUALITYにおいては

□ 基準以下の貧しいオペレーションを認めてはならない

からであり

□ 完全でない限り、売ってはならない

のです。